[okazaki_151]

活動タイトル	令和5年度月形町地球温暖化防止対策勉強会
実施日	令和5年(2023年)7月10日(月)11:30~12:20
場所	月形町立月形中学校(図書室)
対象数	中学1年生16名

内容

令和4年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行った月形町で、今後、取り組みを進めていくために、生徒が地球温暖化防止対策に係る理解を深めることを目的として、勉強会が実施され、その講師をつとめました。今後、町の方で、いろいろ進められることから、今回は、導入の位置づけとして、勉強会を進めました。

事前に、月形町の担当者の方に、学校にヒヤリングしていただき、基本的な説明(地球温暖化とは。なぜ、温暖化対策をしなければならないのか)をしてほしいという学校の要望に沿って、準備しました。けれども、授業の中での質問から、みな、とてもよく知っていることがわかり、授業後、先生や役場の方たちが認識を新たにしておられました。

気象庁の「世界の異常気象(年ごと)」のページにある、2007年-2022年までの地図を使って、スライドショー的に、世界の状況を見て、気づいた事を発表してもらいました。この地図は、高温が赤、低温が水色、多雨が緑、少雨が青、気象災害は、ビックリマークで表されています。それぞれのスライドは2秒と短いのですが、皆が非常にしっかり見ていて、それぞれの感想から、気候変動の状況を皆で共有することができたと感じました。

温暖化の影響については、気温が高くなる、という字面だけではなく、もう少し、深く考えることを目的として、具体的な事柄について、皆に、あげてもらい、PC画面にそれを記載していき、たくさんの影響があることを示しました。

ゼロカーボン北海道についても説明し、特に月形町の約60%が森林であることから、 CO_2 の 吸収について、少し、長めに説明しました。

削減については、ワットチェッカーを使っての測定を行いましたが、ちょっと急ぎ足になって しまいました。最後に、石狩振興局が作成した「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」のシートを渡して、終了しました。

<配付資料>

- 「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」シート
- ・参考サイトのQRコード

<感想と課題>

グループでの話し合い、個人での発表とも、とてもしっかりできていて、驚きました。消費電力の測定のため、テレビの用意をお願いしていたのですが、当日、確認したところ、明るさ設定ができないテレビだったため、事前の下見の必要性を感じました。

実施写真等

